

# 『ポポロ丸』は20年目の航海へ

## 理事長 就任のご挨拶

重野 勉



ポポロの会理事長に就任いたしました重野です。  
 まず初めに、樋渡輝子前理事長におかれましては、  
 創立者 樋渡和敬理事長、急死のあとを引き継いで2014年に理事長に  
 就任され、この度、理事長を退任されるまでの9年間、法人運営に  
 ご尽力を頂き、当法人の発展に多大な貢献をなされたこと、  
 心よりの敬意と謝意を表します。今後は当法人の理事として、大所高所から引き続きご指導を頂ける  
 こと、併せて感謝申し上げます。

さて、私が社会福祉の現場で働くようになった40数年前のことを少しお話したいと思います。当時  
 の社会福祉系の大学を卒業した学生が福祉現場に就職したときに経験する「壁」は、大学教育の  
 社会福祉の理想と現実のギャップでした。私もその「壁」に阻まれ、途方に暮れた一人でした。私が  
 最初に入職した福祉現場は、民間の社会福祉法人で知的障がい者支援の施設でした。その職場  
 で強く感じた違和感は、「窮屈さと働きづらさ」というものでした。その理由を自分なりに分析する  
 と、業務が合理的でなく、事業運営が民主的ではないというものでした。当然、社会福祉の理想とは  
 ほど遠いもので、その課題は当時の社会福祉法人が多少の差こそあれ抱えている課題でもありました。そ  
 れを物語るように社会福祉現場の離職率は非常に高かったことを思い出されます。せっかく大学で  
 学び、多くの夢を描いて社会福祉の現場に就職しても、「理想と現実」の差を埋めることができず  
 「壁」ぶち当たり、砕け散った人々を多く見送ることになったのは言うまでもありません。かく言う  
 私も見送られる立場になり転職することになったのですが。それから、自分の目標の中に、民間の  
 社会福祉法人にだって民主的で合理性のある事業運営ができるはずだというものでした。それを実現で  
 きたときにはスタッフがその能力を存分に生かし、質の高い利用者支援に繋がると信じ、民間の社会  
 福祉法人であるポポロの会の労働環境を前理事長にもご理解いただき整備してきました。まだまだ、  
 未整備の領域もありますが、利用者への支援の質を高めることを目標にこれからもスタッフと力を  
 合わせて法人運営に当たりたいと考えております。  
 利用者の皆様、保護者の皆様、後援会の会員の皆様、地域の皆様におかれましては今後ともご支援、  
 ご協力を賜りますようお願いいたします。



## 退任のご挨拶

樋渡 輝子



夫であり、ポポロの会創設者の初代理事長であった樋渡和敬が  
 亡くなり、急遽理事長に就任することになったのが9年前のことでした。  
 私は20代の時に障がい者と言われる人に出会い、  
 結婚した相手が障がい者であり、『障がいがあってもなくても、住み慣れた  
 地域で自分の思うような生活が送れるような世の中にしたい』という熱い思いを持ち、障害者運動に  
 邁進する人だったので、そのままここまで伴走してきたような気がします。

理事長になったものの経営的な観点も、専門的な知識ももちあわず、多くの職員に助けられながら  
 ここまでやってこれたと思っています。また、日々利用者さんと話をしたり、がんばっている様子を  
 見るのも楽しみの一つでした。そして、職員が利用者さん一人一人について身体のケアのことであつたり、  
 思いの表出のことであったり、生活全般の困りごとについて、ああでもないこうでもないとして  
 みたり、議論してみたり、支援の方法を探っている様子を見るのも楽しみでした。  
 何よりうれしかったのは、演劇活動やポポトレ、ポポロムジカなどの集団活動を通じて、利用者さん  
 の気持ちを上げていったり、利用者さん同士がお互いのことを気遣ったり、お互いに刺激を受けてよりが  
 んばろうという気持ちを見せてくれるというような場面に出会えたことです。  
 今後は利用者さんやご家族の高齢化に伴う難しい問題に直面することになるかと思ひます。これから  
 もご支援のほどよろしくお願いいたします。  
 利用者さん、ご家族のみなさま、職員のみなさま、そして支援していただいている関係者のみなさま  
 に感謝の意を表して、退任の挨拶とさせていただきます。







2023.8 VOL.3

編集人/社会福祉法人ポポロの会  
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-81  
理事長 重野 勉  
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322  
Mail [office@popolo.or.jp](mailto:office@popolo.or.jp)  
HP <https://popolo.or.jp/>

# みんなの夏！集めました！



1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6の日)発行



★みんなの願い事★  
(メンバーさんの原文のまま掲載しています)



無事に高校にいきますように

すいっちほしいです

元気にラボー口来れますように



せいかつしえんじぎょうぶ  
【生活支援事業部】

せいかつ かいご じぎょう さと かぜ  
生活介護事業 里の風

けいさぎょう  
軽作業

せいかつ かいご かい かつどう けいさぎょう しょうかい  
生活介護の1階で活動されている軽作業を紹介します。

けいさぎょう には、ネジ、ヘアピン、コクサイの3種類の作業があります。今回お話を伺った安西さん、重岡さん、松下さんらのテーブルではネジの作業をされていました。ネジは、約1cmほどのネジにドライバーなどを使ってプラスチック製のワッシャーをはめていくという作業です。決して工程が多いわけではないですが、手先の器用さと集中力がいる作業です。



ネジが入荷される時は、少し気の遠くなるような数が入荷されますが（5万個～10万個）、毎日少しずつ、30分、1時間、と取り組んでいき、期日に間に合うように出荷ができた時には、ホッとした気持ちと達成感が同時にやってくるようで、その達成感を大切にしていきたいと思います。



また、毎日同じ作業が続く中で、作業とメリハリをつけるために、それぞれ息抜きにされていることがあるそうです。



安西さんは、負け知らずの将棋（いつでも挑戦者求む!）、松下さんは、外への歩行運動（外の空気も吸えて一石二鳥だと言われます）。重岡さんは、普段は一人で黙々としている作業をたまに職員と談笑しながらするのが良い気分転換になり、息抜きになると言われています。

みなさんが仕事と休憩のメリハリ、切り替えの仕方をしっかりと持って取り組んでおられる姿勢には頭が下がる思いです。

職員は作業の支援というよりは、何か新たな楽しめる良い息抜きを提供できればとそのようなことを考えながら日々支援をおこなっています。

【就労支援事業部】

就労継続支援B型事業 ラボーロ

ラボーロでの作業の中には店舗や八尾屋（食事や休憩をする3LDKの部屋）の掃除の作業があります。お客様を気持ちよく迎えるため、また自分たちが過ごす空間を綺麗にするためにメンバーさんたちでラボーロの色々な場所の掃除をしています。掃除する場所は、担当制でその日に割り振られた場所を掃除します。

開店前には店舗の掃き掃除、モップ掛け、棚の拭き掃除、八尾屋の掃除などを行います。掃除のやり方は手順書があるのでそれに沿って掃除をしていきます。手順書は視覚的に何を使ってどこを掃除するのかをわかりやすく書いたもの（下の図①）と、文章で丁寧に掃除の手順を書いたもの（下の図②）があります。棚の拭き掃除をしているメンバーさんは、文章よりも写真の方が理解しやすい為、図①の手順書を使っています。このようにメンバーさんによって使い分けています。掃除の後に朝礼をして、開店作業を行いラボーロの営業が始まります！



【店舗の掃き掃除】



【棚の拭き掃除】



【図①】



【図②】



【窓ガラスの拭き掃除】



【トイレ掃除】

お昼休憩後、店回りの清掃、窓ガラスの拭き掃除、流し台周りの掃除から午後の作業が始まります。

午後の掃除では、途中で来客があれば手を止めて販売業務に入ります。目の前の作業を中断して接客に入ることは慣れるまでは感覚の掴みにくい作業ですが、メンバーさん同士でこういった時にどう動けば良いのか教えあう場面もあり、メンバーさんの優しさを感じます。

一日の最後はバックヤードの掃除、トイレ掃除、八尾屋の掃除です。一日の汚れを綺麗にし、また明日から気持ちよく過ごせるようにと丁寧に掃除してくれています。



## なのか世話人会議

5月に里の風で、女性グループホームに従事している、世話人さんの会議が行われました。今までは、コロナウイルスの影響もあり、大規模な会議などは自粛していました。新しい世話人さんが増えたことや、メンバーさんの身体状況の変化等この3年弱で様々な変化がありました。

里の風の現状や、業務を行う上での困り事、それぞれの世話人さんによって、メンバーさんの要望の対応が微妙に異なることを聞き取り、一定の支援の統一を図る事が必要となりました。その為、改めて情報共有の場・改善点の検討を話し合う事となり開催に至りました。幸いなことに世話人さんも全員参加で今年度に向けての話し合いができました。

グループホームはメンバーさんにとって住まいであり、それを支える仕事は簡単ではありません。メンバーさんの障がい特性に合わせた支援が必要になります。その人を知ることが支援の第一歩と考えます。

しかし、日々状況は変わっていくので既存の支援を続けていくことに加え、柔軟な対応や、発想が求められる事も、世話人さんに必要なスキルだと思われれます。毎日、衣食住を中心とした支援を行っているからこそ、気づける視点がありこういった話し合いの場がある事で、職員が課題を汲み取り、対応をする事でメンバーさんの支援に繋がります。

また、今後の課題として、メンバーさんの高齢化も進んでいきます。今までより一層支援を要する場面も出てくるかと思えます。その変化に対応できる体制を整えて、安心安全に暮らせる状態や、世話人さんが業務を出来る環境整備が職員として必要と感じました。

ご家族と離れて暮らしている分世話人さんが家族のような存在であり、時には悩みなどを聞く事もあります。メンバーさんにとって、世話人さんは支援する人だけではなく、母親であり父親の役割も少なからずあると思えます。



今回は、女性グループホームの会議ではありましたが、男性グループホームの会議も今後は定期的な開催もできたらと構想中です。

今後もメンバーさんの充実した暮らしの為に、情報共有を行い、支援に活かしていきたいと思えます！

# が おも で いちご狩りの思い出

せいかつ かいご  
生活介護

しあわせ♡



ラボロー

このいちごが  
ばん  
1番おいしそう!



どのいちごに  
しようかな〜?



# 寄付金控除をご希望の方へ

ポポロの会へご寄付いただくと、税制上の優遇措置が受けられます。

日頃から社会福祉法人ポポロの会の活動にご支援・ご協力賜り、誠にありがとうございます。

社会福祉法人ポポロの会では、当法人の活動（障がい者福祉、グループホーム、障がい児療育支援、企業内託児所等）に関心のある皆様（個人・法人・団体等）からの寄付金の受付を行っております。

ご支援いただいた寄付金は、当法人のご利用者・児の活動・生活環境の向上、各事業所設備の充実、補修、備品入替、障がい者・児通所サービス事業所やグループホームなどの開設資金等として、大切に使用させていただきます。（使用用途を指定することも可能です）

皆様からの温かいお気持ちを励みに、「どんなに障がいがお重くても、住み慣れた場所で生き生きと暮らせる地域づくり」に貢献できる法人を目指し、日々精進して参りたいと考えております。

多くの皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

## ◆ 寄付金控除（所得控除）

個人が特定寄付金を支出したとき、寄付金控除として所得金額から差し引かれます。

**寄付金控除の算出式**

〔その年中に支出した特定寄付金の額の合計額※〕 - 2,000円 = 寄付金控除額

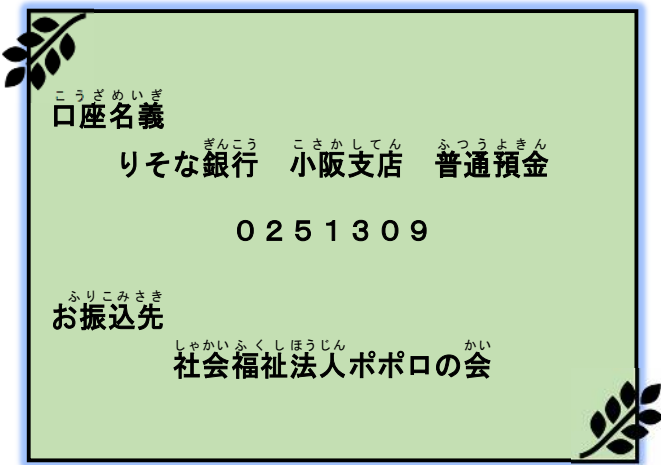
※注：特定寄付金の額の合計額は所得金額の40%相当額が限度です。

## ◆ お手続きについて

お振込み後、メールもしくは電話にて寄付お振込みの旨と、お名前、ご住所をご連絡ください。

寄付控除に必要な書類をお送りいたします。寄付先のご指定がある場合はその旨もお申し付けください。

お手数をおかけいたしますが、ご協力のほど、お願い申し上げます。



## ◆ ポポロの会とは

ポポロの会は、障がい者の「社会参加」と「働く場」を提供することを目的とし、1983年に活動を開始いたしました。2003年に法人格を取得し、現在は、八尾の水越を拠点に、芸術活動や農作業、菓子製造を中心とした自立支援、日中活動支援及び相談支援、生活介護、就労支援、グループホーム、発達障がい児支援の事業を実施しています。



# ポポロの会

# 後援会主催

## 第3回 中高年の音楽会を開催しました。



☆「コンセプトは50、60歳垂れ小僧、70歳からの青春を楽しむための音楽会」内容は懐かしい歌を演奏し、大きな声で歌う会です。



当日(5月28日)は約20名の参加者がありました。次回は11月ごろを予定しています。

参加問い合わせはポポロの会后援会 長谷・重野まで



### 1、年会費

①個人会員 年会費 一口 2,500円 ②団体会員 年会費 一口 10,000円

※ 複数口の会費の場合は、何口(数)をお書き添えください。

### 2、♡ ご寄付 ♡

①グループホーム寄付金 一口 2,000円 ※ 振込用紙に「グループホーム寄付」とご記入下さい。

②里の風修繕等寄付金 一口 5,000円 ※ 振込用紙に「里の風へ寄付」とご記入下さい

### 3、年会費及び、寄付金の振込方法

ゆうちょ銀行 口座番号 : 00900-0-309215 口座名義 : 社会福祉法人ポポロの会 後援会

※ 指定振込用紙にて、ゆうちょ銀行の通帳又はカードから振込を行っていただくと手数料が無料となります。現金でのお振込は手数料が110円がかかりますのでご注意ください。

◆お問い合わせ先◆ 社会福祉法人ポポロの会 後援会 (法人事務局内) TEL:072-940-3321

### ◎ 寄付金控除をご希望の方へ◎

寄付金控除を受けるには、社会福祉法人への寄付が必要となります。寄付金による税制上の優遇措置をご希望される方は、所定の手続きが必要となりますので、振込を行なう前に法人事務局までご連絡を御願いたします。 法人事務局直通 TEL 072-940-3321



【児童発達支援事業部】

放課後等デイサービス事業 どれみ・かのん・タクト

今回はタクトでの休日の活動を1つ紹介したいと思います。

タクトでは毎年ゴールデンウィークや長期休みの際に、買い物学習を行う日を設定しています。

買い物学習では実際に近くのコンビニやスーパー、ケーキ屋さんなどへ行き、おやつ選びやお金の計算とやり取り、商品の受け渡しの練習をします。買い物学習は、なかなかお金を使用する機会のない児童にとっては貴重な体験となっています。

今年のゴールデンウィークにはラボーロへ行ってきました。

ラボーロにはケーキやプリン、シュークリーム等、児童が好きなお菓子が販売されていて、ラボーロへのお買い物はタクトでの恒例イベントの一つになっています。

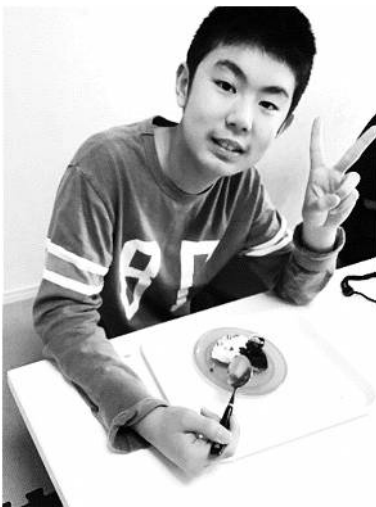


何度も買い物に行っているので児童も段々と慣れてきているのか、今まで建物の中の見えない奥のスペース等に興味を示していた児童が、今回はしっかりショーケースを見てほしいものを意思表示してくれるといった成長もみることができました！

また、前回欲しい物が全部買えなかった児童は今回はリベンジで食べたい物をたくさん買うことができていました！

好きな物を選ぶと、次はお金を払って商品を受け取ります。

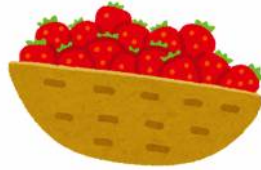
みんなスムーズにお金の支払いと商品の受け取りができていました！



タクトに帰っておやつ時間で、みんな自分で選んで買ったお菓子をおいしそうに食べ、素敵なお笑顔を見せてくれました。

# が おも で いちご狩りの思い出

どれみ・かのん・タクト



たくさんと  
沢山いちごが採れたよ♪



もぐもぐ・・・



おいしい〜♡





【企業主導型保育事業】

たくじしよ  
託児所 バンビ

天気の良い日は、園外に出て散歩に行く日もあります。今回は散歩でのねらいや気を付けていること、散歩の様子を紹介します！

散歩のねらい

- ・歩く事で運動量を増やし、体力作りを行う。
- ・地域の人と関わり、挨拶をし、社会性を身に付ける。
- ・集団で歩く事を経験し、交通ルールを学ぶ。
- ・園外で季節や自然を感じる。



園外散歩を行う時に気を付けていること

- ・車が来ている時は、職員同士で声を掛け合い、注意喚起を行う。
- ・こまめに水分補給し、休憩を行う。
- ・年齢や発達に応じて、友だちや職員と手を繋いで歩いたり、ベビーカー・バギーに乗ったりして散歩に出かける。
- ・子どもが興味を示したり、指差ししたりしている時は見守ったり、声掛けを行い、興味関心の芽を育てる事が出来るような関わりを行う。



この中には何が  
いるかな...



消防署  
消防士さんに  
救急車の中を  
見せてもらったよ！

里の風周辺散策

里の風の畑

この花は  
なあに？



この虫はなん  
だろう??



上記のようなことに気を付けながら、散歩を行い、子どもたちと関わっています！

# が おも で いちご狩りの思い出



おお  
大きい〜!!



バンビ



おやつにも  
食べたよ♪

どれみのいちごも・・・♪

ことし がつはっこう つうしん った  
今年の1月発行のポポロ通信でお伝えした  
にわ はたけ  
どれみの庭のいちご畑ですが、  
だいせいこう おお  
なんと!大成功で大きないちごが  
まいにち しゅうかく  
毎日たくさん収穫できました♪  
にわ て か たいけん  
庭に出るだけでいちご狩り体験ができたり、  
おやつにと採れたていちごを食することができたり、  
おおよろこ  
みんな大喜びでした!







はたけ  
うぽー口で畑の  
やさいはんばいちゅう  
お野菜販売中!

やさい あじ こ  
野菜の味が濃くて  
おいしい(^.^)



【発行人】関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町二丁目一 東興ビル四階 《定価五〇〇円》

1984年8月20日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6の日)発行

はつたつしょう かん がくしゅうかい  
❀ 発達障がいに関する学習会 ❀

まいつきだい もくようび いたみしょういちせんせい ぼいかじょしだいがく しんり がくぶ しんりがつかきょうじゅ むか  
毎月第3木曜日に伊丹昌一先生(梅花女子大学 心理こども学部 心理学教授)をお迎えし、  
がくしゅうかい かいさい  
学習会を開催しています。

《日時》 令和5年8月17日(木) 19:00~

じれい みうち ぼうげん ひどく じしん かんじょう なや しょうがく ねんせいだんじ  
事例「身内への暴言が酷く、自身の感情コントロールに悩む」小学4年生男児

※内容の変更がある場合はホームページでお知らせします。

《場所》 八尾プリズムホール 4階研修室

《費用》 参加費無料・資料代500円

《主催》 発達障がいの会・八尾 / 社会福祉法人ポポロの会

《お問い合わせ》 社会福祉法人ポポロの会 里の風 TEL: 072-940-3321

※ お申込みは不要です。 直接会場へお越しください。

どなたでも自由に参加できます



社会福祉法人ポポロの会  
〒581-0856 大阪府八尾市水越2-8-1  
TEL 072-940-3321 FAX 072-940-3322 Mail: office@popolo.or.jp

<https://popolo.or.jp/>

ポポロの会

検索